

## 震度6強を想定した燕市総合防災訓練を実施

－市民との協働訓練で防災力を強化します－

燕市は、毎年7月第一日曜日に市民参加による燕市総合防災訓練を行っています。今年度は、令和6年に発生した能登半島地震や、その後も全国各地で地震が頻発している現状を踏まえ、震度6強の地震を想定した訓練を7月6日に実施します。

当日、市（災害対策本部）では、従来からの情報発信訓練に加え、オンラインフォームを活用し、すべての避難所の運営状況を迅速に把握する訓練を新たに行います。また、自治会等では、市民による安否確認・避難訓練を行ったのち、自治会毎の課題に合わせた独自訓練を実施します。市民との協働訓練を通じて、地域防災力のさらなる向上を目指します。

### 【燕市総合防災訓練の概要】

1. 訓練日：7月6日（日）午前9時～11時（予定）※雨天決行
2. 訓練想定：震度6強の地震が発生。市内全域で家屋の倒壊等が発生したことで、市は指定避難所（36箇所）を開設し、避難者の受入等を行う。
3. 訓練全体の内容とタイムスケジュール：

時間	訓練内容	
	住民避難訓練	情報発信訓練
9:00 サイレン 訓練開始  〃  10:00	<b>①安全・安否の確認→避難開始</b> ・火の元、自身と家族等の安全・安否確認  <b>②一時避難所へ避難→地域での安否確認</b> ・自治会や自主防災組織で事前に定めた一時避難所へ避難 ・地域（ご近所さん同士）での安否確認 ・自力での避難が難しい人の安否確認 ・市内の指定避難所（36箇所）開設  <b>③指定避難所へ避難→指定避難所での受付</b> ・立ち退き避難が必要となった場合を想定し、指定避難所へ避難（避難者カード記入）  ・移動式エアコンのデモ運転（小中学校のみ）	市（災害対策本部）では、情報発信訓練のほか、デジタル技術を使って避難所担当職員から、全避難所の運営状況について迅速に情報を収集して把握する訓練を実施
10:00 〃 11:00	<b>④自治会（自主防災組織）の独自訓練</b> ※時間は目安です。自治会により時間が異なる場合があります。	

※自治会の独自訓練については全ての自治会が実施するものではありません。  
 取材をご希望の場合は、担当までご連絡ください。



本件についてのお問い合わせ先  
 総務部 防災課：佐藤・五十嵐  
 電話：0256-77-8381（直通）